

(会議の経過) 伊水・都多小学校区 第2回 学校規模適正化に係る地域の委員会

発言者	議題・発言内容
事務局	※次第「1. 開会」会議の進行
会長	※次第「2. あいさつ」
事務局	※次第「3. 前回会議録の確認について」
会長	<p>※次第「4. 協議事項(1) 学校規模の適正化について」資料により説明 前回の会議の中で将来的な子どもの数を見たとき、伊水と都多だけの適正化ではなく、範囲を広げることも検討すべきではという意見もあったことから、4つの例をあげていただき、それぞれどれぐらいの規模になるかお示しいただいた。この資料を見て、お集まりの皆様にも率直に、どのように感じられるのか、どのような考えをもっておられるか、お聞きしたいと思いますので、順次マイクを回しますので、質問でも要望でもよろしいので一言ずつお願いします。</p>
委員	<p>資料3ページの表を見せていただいて、適正化例③は「ありえないな」と思いました。もしあるとしたら、適正化例①か④の二択だと思います。適正化で統合ありきなのか、地元で反対意見が多くあればまた先送りになるのか、それを明確にさせていただいた方が、この会議で活発な意見が出ると思います。</p>
事務局	<p>地域の委員会ということで、活発な意見を出していただきながら、いろんな議論をしていただいて、進めさせていただきたいと考えています。統合ありきなのかという質問に対して、教育委員会はどのように考えているかという、非常に子どもの数が減っている、特に都多小の人数が減っています。教育委員会としては、集団での学校生活をめざしているの、このままではなく、何らかの形で学校規模適正化を進めていくことが望ましいのではないかと考えています。</p>
委員	教育委員会は「統合の方向で」という思いがあるということですね。
事務局	適正化を進めていくのが望ましいと考えています。
委員	<p>委員が質問したように、今日のこの資料では、意図が明確でないと思います。適正化の会議というのは分かりますが、もう少し段階を追って、何を決めたら良いのかという議論をしていかなければいけないと思います。今ざっくばらんな中での議論で、何の意見を出したらいいのか、私としては掴めません。もう少し、攻めるところを数多くしてもらって、その中で議論をしたら何か意見が出ると思います。自分の感想を言っているような感じになるので、もう少し絞っていただきたいです。</p>
委員	<p>資料3ページの表を見て、教育委員会としては、ゆくゆくは適正化例④の方向になるのではないかと。いずれ適正化例④になるなら、それを重点にして良いのではと思います。私の感想としては適正化例④になるような感じで聞いていたので、そっちを進めたら良いと思います。</p>
委員	<p>令和8年、このずっと先には、また更に少なくなるのが目に見えているが、児童生徒に対して急に大きな変化をもたらすのも可哀想。まずは適正化例①から始めるというのも良いと思います。もし、「この方向でいこう」と決まったら、いつから実施されますか。</p>
事務局	<p>前回スタンダードなものを示させていただいたが、これまでの適正化でいくと、令和5年4月というのがスタンダードで、1年早めるとかそういったところは可能ではないかと思っています。</p>
委員	<p>分かりました。私の意見としては適正化例①からやっていってもらったらと思います。</p>
委員	<p>前回の資料を見て、千種町・波賀町・一宮町、順番に千種町は、千種東小が千</p>

委員	<p>種南小へ編入して、その後すぐに千種南小と千種北小が統合して千種小学校になっています。このような格好で、今現在みたら、子どもの数も少なくなって過疎化になっているが、子どもにとって良いこともないし、ある程度適正な人数で学校教育をやってもらえたらと思います。まずは、伊水・都多をやってもらって、その後また神野とか河東をとと思います。</p>
委員	<p>伊水・都多だけの統合と思っていたので、これだけの規模になってくると、またいろいろと地元との話が難しいと思います。まずは、伊水・都多の話でまとめてもらった方が良くと思います。</p>
委員	<p>このままいけば、また人数が少なくなって、次の統合の話とかが出てくると思います。まず今話に出ている伊水・都多、それを進めていただいて、中学校区全部になるのかは分からないですが、ある程度の適正化をしていくのが良いと思います。</p>
委員	<p>教育委員会は非常に慎重な表現をされていますが、先日、都多小学校の運動会に行きましたが、28人でした。それが良いのか悪いのか分かりませんが、教育委員会はどの姿が一番望ましいのか。今、都多の子は複式学級で、今の状態では少々問題があるように思うので、今日からでも明日からでも一番早い方法をとってもらいたい。今の子どもは1年1年が勝負なので、今日1日、来年1年が辛抱できないということもありますので、そういった観点でよろしくお願ひしたいと思います。</p>
委員	<p>前回の委員会の時に、少し枠を広げて考えていただくようお願いしました。広報と一緒に「皆さんはどのようにお考えですか」と意見を伺うように回覧板をしましたが、意見を言ってくれる人はいませんでした。極端なことを言うと、伊水も都多もまとめて山崎小学校へ、場合によっては後から神野に来てもらうと。長い目を見て、3年単位で見直すようなことがないようにしてもらいたいと思いました。中学校区の仕切りもあります。無茶なことを言いますが、委員が仰られたように1日でも早く考えていただけたらと思います。</p>
委員	<p>伊水と都多が統合するのが現在ではベストだと思っております。</p>
委員	<p>小茅野にはもう子どもがいませんが、伊水と都多の統合が良いと思います。</p>
委員	<p>伊水・都多・神野となると、伊水と都多で今まで5年かかっているのに、また更に時間がかかる。まずは伊水と都多で考えていただきたい。千種東も翌年には話が進んでいるので、先を見て今を決めてほしいと思います。</p>
委員	<p>まずは、統合することを前提にして進めていけばよいと思います。そのことが決まれば、どういう形で統合していくかということを考えてらよいかと思ひます。クラスの人数がごく少数になってしまったら、やはり不都合が多々出てくると思ひます。第三者として、その状況を外側から見ていると、そのことに対して首を傾げる人は多いと思ひますが、その中に入ってしまうとその状況が日常的になってしまいます。例えば、2人だけのクラスの場合、それが男の子と女の子であれば、個人差もあり、運動能力、趣味、考え方もいろんな面で違ひてきます。もし、2人のうち1人が抜けて入学しなかった場合、クラスで1人だけになり、それが原因でもう1人も抜けてしまったら入学者がいなくなってしまう。そういう状況が起こると、その年は入学式がないということになり、5年後は卒業式がないということになります。その場合、周りから見てこの状況で本当によいのかと考えてしまうと思ひます。先ほども言ひましたように、この状況が日常になってしまったら、「今年はこうなんだ。」という風になってしまひて、「子どもにとって教育は何か。」ということが見いだせなくなってしまうと思ひます。例えば、6人のクラスの学年があったとして、修学旅行</p>

委員	<p>を例にすると、引率は、校長、担任、養護教諭で、先生が3人いれば6人の子どもと手を繋ぐことができます。この場合、安全・安心できめ細やかな指導ができます。しかし、このような形は、1年生、2年生の段階ではきめ細やかな指導や目の行き届いた指導がしてもらえるとということですが、これが、5年生、6年生となれば、成長や発達段階に伴って子どもの考え方、保護者の方の思いや希望も変わってきます。このことから統合は進めるべきだと思います。また、準備してもらったこれらの資料を見ても、このままの状況でおくのではなく、統合を考えるのがベストであり、統合に向けた形で進めたらよいと思います。</p> <p>適正化例が4つ出ていますが、できたらもっと前向きに新校の場所を書いてもらいたかったと思います。意見にも温度差がある。何を今更と私は思います。委員会要領の「あて職」をやめて、このメンバーで最後までいかないと絶対スムーズにいかないと思います。自治会長も変わってまた一から同じ質問されて困るのは役所の方だと思う。統合する・しないは別の話ですが。それと、私は適正化例④をしたら良いと思います。スクールバスで奥から山崎東中学校へ通っているのだから。</p>
委員	<p>早く進めた方が良いと思います。2校統合か4校統合かで、将来的に小中一貫が見えているのであれば、4校の前倒しというのは案としてはないのかなとは思いました。</p>
委員	<p>私自身が小学校4クラスのところに通っていたので、都多に来たときに驚いたが、小規模校ならではの行き届いた教育をさせていただいているので、これも良いと思っています。でも、数字を見たら都多の入学者が1名ということが出ているのでこのままではいけないと思います。私は適正化例④をとっていますが、保護者や地域への説明をまずしていただいて、統合するかしないか明確にさせていただいた方が良くと思います。</p>
委員	<p>人数がとても少ないし、1クラスに1人や2人となると、子どもも人との関わりが少ないし、社会性も身につかないので問題だと思います。でも、母親として思うのは、この地が好きで、この環境の中で子育てしたいと思って、わざわざ引っ越してこられる方もいます。なので、一気に統合して違う場所に行くとなるのはどうかと思います。これから子育てされるお母さん達の意見をもっともって聴いて進めるのも良いのではと思います。</p>
委員	<p>伊水・都多の話でここまで時間がかかっている。適正例④と言いたいところだが、まずは伊水・都多の統合ということで進めてほしいと思います。</p>
委員	<p>私自身、蔦沢中学校の最後の卒業生でした。その時、蔦沢地区も神野地区も反対があったと聞きました。その当時の大人の事情は分かりませんが、子どもたちの意見は聞かれませんでした。大人になってから同級生に蔦沢中学校最後の卒業生と山崎東中学校最初の卒業生どっちが良かったか聞いたことがあり、みんな山崎東中学校最初の卒業生になりたかったと言っていました。もし統合ありきで進めるのであれば早くした方が良いです。先延ばししても、子どもたちに良いことはありません。</p>
会長	<p>貴重なご意見ありがとうございます。意見に対して、教育委員会としてどういう風に思われますか。</p>
事務局	<p>地域の委員会の段階で教育委員会が方針を出すのはどうかと思いますが、5年前に、5年先の数があった中でこれまで進んでいました。今また5年先の令和8年までの数が見えている中で、特に令和7年、8年あたりに非常に子どもの数が減っている。教育委員会としては、1中学校1小学校の規模が望ましい</p>

<p>会長 事務局</p>	<p>のではないかと考えています。時期を明言できるものではないですが、令和8年のこの先にも、更に数は減っていくことが予想されるので、1中学校1小学校をめざすのが望ましいのではないかと考えています。そうした場合に、令和8年までこの状態のままとすることが伊水・都多の中で望ましいのかということになると、将来の新校、4つの小学校が1つになる新校の前段階として、段階的にワンクッションあつての令和7年、8年の新校が良いのではないかと考えています。その前段階での統合のあり方というのは、様々な方法があると思いますが、それが教育委員会として望ましいのではないかと考えております。</p> <p>1中学校1小学校というと、適正化例④になる。</p> <p>将来的には、子どもの数や小中一貫教育のことも含めて、そのようにしたいと考えています。</p>
<p>会長 事務局</p>	<p>もし、適正化例④となると、次の段階の話になると思う。そういう解釈で良いのか。</p> <p>1中学校1小学校が教育委員会として望ましいことだと考えておりますので、それに向かって今2校だけで、当然その話をもっと前倒しになってくると、神野や河東とも協議しなければなりませんので、仰るように2校だけでは議論が進まないことだと思っています。</p>
<p>会長 事務局</p>	<p>先ほど意見で、メンバーを変更するとまた一から説明しないといけなくなるとありましたが、役が代わればメンバーも変わるということですよ。</p> <p>それぞれの職で入っていただいているので、委員会要領でいくと、そのようになります。</p>
<p>事務局</p>	<p>地域の委員会では、まず地域の方向性を出してもらうことになるので、いつ・どこにという目標を定めていただいて、それから協議会に移行することになります。前回の委員会の説明の中でもありましたが、まずは目標とする時期と場所を定めてもらうのが、地域の委員会の役割になるので、その後は協議会に移行して、また新たなメンバーで、学校規模適正化が終わり新しい学校が開校するまで責任をもって、あて職ではなく関わっていただくことになります。</p>
<p>会長</p>	<p>今後の進め方ですが、早く決めないと次の段階へいけないし、3月末で役を終える人もいます。それまでに方向性だけでも決めておきたいと思っていますが、皆さんはどう思われますか。今のところ月に1回の開催を予定していますが、12月末は遠慮いただいて、月に1回、月末に開催という形で適正化を推進していきたいと、次の段階に入っていくという進め方でよろしいでしょうか。このままいくと、3月末までは今のメンバーですが、4月になると何名か代わられると思いますので、それまでに方向性を定めたいと思います。回数も重ねないと様々な問題も出てきますので、そういう方向でよろしいでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>前回協議で5年間繰り延べになった時には、適正化に反対というわけではなく、一度協議を5年間繰り延べるといった形になったと思います。まず、適正化するのかどうかということと、ある程度一定の方向性が出た段階で地元の説明会をしたいと思っていますので、まだ何も決まっていない段階で地元説明会をするわけにはいかないと思っています。</p>
<p>委員 事務局 委員</p>	<p>例えば、山崎小学校は中学校校区が違うということで、そこへ先取りさせてもらうということは絶対にできませんよとハッキリ仰ってほしいわけですよ。</p> <p>中学校区でお願いします。</p> <p>蔦沢地区から山崎小学校へ、マイクロバス1台で乗せて行ったらすっきり終わる。神野には申し訳ないが、後乗りするという感じで、河東も。長く10年の計画でやってもらうのが良いと思います。</p>

事務局	小学校区については、法的なものとか条例で定めているとかそういったものはないということです。ですので、法令に違反しているというようなことはありませんが、中学校との繋がりを大切にしたいと思っていますので、山崎東中学校で1つになっていただくということで。でないと、イレギュラーな形になってしまうので、中学校区をベースに考えていただきたいと思います。
委員	教育委員会としては、一足飛びに4校するのは期間的にも難しいとお考えですよ。それだったらもう2校での統合を前向きに早めに進めていけば良いと思います。2校か4校か無しかですよ。適正化例4つありますが、選べるように選べないです。
事務局	受け皿である建物のこととか教室の数とか、選択肢としては2校・3校・4校がありますが、3校・4校となると、相手方のこともあるので議論の時間もかかります。特に4校となると建物のこともあるので、令和5年のスタートが間に合わない可能性が高いと考えています。また、3校という選択肢については、ないというわけではありません。
委員	今ここで選択肢を増やして迷わせるのだったら案がまとまらない。もっと案を絞っていただきたい。
事務局	将来にあたってのことなので、様々な議論をしていただくのが大事だと思っています。教育委員会として2校か4校かという選択肢だけをもっているわけではありませんので、将来は4校が望ましいと考えています。意見を聴かせていただいていると、2校が一番多いと思いますので、10月以降は2校ならばどうなのかという議論をしていただけたらと思います。
委員	10月2日にPTA理事会があります。私も副会長も子どもが卒業するので、私たちの意見よりも、来年度以降在籍する子たちの親の意見を聴きたいと考えていて、PTA正副会長の名前でアンケートをとろうかと思っていました。PTAとして、どうですかと意見を聴こうと思っていましたが、統合ありきという話になっているので、アンケートはとらずに理事会の折には統合の方向で進んでいると言うべきかと思っているのですが、言い切っても良いですか。
事務局	「統合ありき」という表現がどうかと思いますが、適正化を進めた方が良いというのが多くの皆様の意見と捉えています。
委員	「統合の方向で話が進んでいる」という表現では伝えておこうかと思いますが良いですか。
事務局 会長	会長はよろしいでしょうか。教育委員会は良いと思っています。それで伊水小学校として意見まとめていただいたらと思います。保護者の皆さんがどのように思われているか知りたいので。ただ、伊水と都多が統合すると中学校に近い方の小学校になりますが、校舎は都多の方が新しいし、どうなりますか。
事務局	基本的には中学校に近い小学校を原則使用することになっているので、5年前の時も伊水小学校を使うこととして協議が繰り延べとなりました。この委員会でまたそれを議論していただいて、場所が変わるようであれば、都多でも良いとは思いますが、それも議論していただきたいと思います。
会長	もし都多へ行くとなると、伊水の人が反対すると思います。都多の方が校舎は新しいし体育館も大きい。伊水から都多へ通学するとなると、猛反対されると思います。基本的に、中学校に近い小学校で、伊水小学校の危険箇所を修復するか改修するという方向になるのか、それもふまえておかないと後で揉めることになると思います。
事務局	場所はこの会で決めていただけたら良いが、5年前の会議録を見ると、伊

事務局	水じゃなく都多になったら反対になると思いますので、地域の委員会で目標とする場所を決めていただけたらと思います。
会長	会長も仰られたように、具体的なことを議論していかないと進まないと思います。教育委員会としての推進計画では、中学校に近い方で伊水小学校を出させていただいています。
委員	基本的に中学校に近い方の小学校なので、おそらく伊水小学校になると思いますが、その方針でよろしいですか。
委員	10年前と同じ。「伊水に來い」や「都多に來い」や「5年前」ばかり言っているが、10年前の会議録は見えていないのですか。私は当時の自治会長でした。伊水に行くとなったら都多が反対する。都多に行くとなったら伊水が反対する。「中学校に近いところになる」と書いて「伊水小学校にする」とは書かない。4案出してきたから少しは前向きに進んだと思いますが。
会長	中学校に近い小学校となると、伊水小学校に行くことになるので、都多の子たちはスクールバス通学と解釈してよろしいですか。
事務局	適正化になって校区が変わる方については、4km以上がスクールバスの範囲になります。ただ、道が狭いとか道路がまだ改修されておらず歩いて行くのが危険とか、そういう場合はスクールバスに乗車できます。例えば、東下野については、通学するのに上牧谷で狭小箇所があり、道路の改修がまだできておらず歩いて行くのが危険なので、今後、協議会に移行した場合にそのあたりも協議していただくこととなりますが、基本は4km以上です。
会長	道路が拡幅工事されて歩けるようになったら、4km未満は歩いて通学ということですか。
事務局	安全が確保できるのであれば、徒歩での通学になります。歩道ができていても危険と判断される場合は、スクールバスに乗車できますが、安全が十分に確保できたら変更になる可能性もあります。
会長	県道429号に危険箇所が3つある。すべて予算がついて拡幅工事に入ります。測量も済んで、地元説明会にも入っています。となると、上牧谷の駐在所から南、拡幅されて歩道もできたら、途中から徒歩通学ということになりますか。校区外通学だとスクールバス通学になるのでは。
事務局	4kmの基準がありますので、校区が変わるからといってスクールバス通学になるわけではありません。
委員	少し話が戻ってしまいますが、10年前に、なぜ中学校に近い小学校を使うのか聞いた時に、近い方が連携をとりやすいからと言われました。もし都多を使うとなったとしても、中学校と連携しにくくなるかなと思った。今はパソコン等が便利になっていて、都多になっても支障はないのではと思います。校舎は都多の方が明るくて綺麗なので使ってほしいと思います。スクールバスを使うとなると、伊水から都多に行くとなると人数的な問題があるので難しいのかなと思います。
会長	次回の開催日、月に1回のペースで開催したいのですが、10月下旬でまた日程調整して、ご案内します。
副会長	※次第「7. 閉会」
	終了（午後8時47分）

※発言者の表記は、「会長」、「委員」、「事務局」とする。